

【行政情報】

● 「建築物の省エネ改修工事」の採択プロジェクトを決定：国交省

国土交通省は12月26日、「2022年度既存建築物省エネ化推進事業」の第2回公募において、32件のプロジェクトを採択したことを発表した。同省では、既存建築物の省エネ化の推進及び関連投資の活性化を図るため、民間事業者による既存建築物（非住宅）の省エネルギー性能の向上に資する改修等を支援している。

[採択事業一覧](#)

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「マンションストック長寿命化等モデル事業」の採択プロジェクトを決定：国交省

国土交通省は12月26日、「マンションの再生に向けたモデル事業（2022年度）」の第3回公募において、計画支援型2件、工事支援型（長寿命化改修工事）2件を採択したことを発表した。同省では、今後急増する高経年マンションについて、適正な維持管理及び長寿命化に資する改修や建替えを促進するため、先導性の高いマンション再生プロジェクトへの支援を行っている。

[採択プロジェクト一覧](#)

[採択結果](#)

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 大規模修繕で固定資産税減額、マンション長寿命化促進税制を創設へ：国交省

政府は12月23日、「令和5年度税制改正大綱」を閣議決定し、「長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに対する特例措置」（マンション長寿命化促進税制）の創設が盛り込まれた。

【税制改正の概要】

- ・ 管理計画の認定を受けたマンション等において、長寿命化工事が実施された場合に、その翌年度に課される建物部分の固定資産税額が減額される。
- ・ 減額割合は、1/6～1/2の範囲内（参酌基準：1/3）で市町村の条例で定めることとなる。

【対象マンション】

- ・ 築後20年以上が経過している10戸以上のマンションであること
- ・ 長寿命化工事を過去に1回以上適切に実施していること
- ・ 長寿命化工事の実施に必要な積立金を確保していること

【対象工事】

- ・ 2023年4月1日から2025年3月31日までの間に完了した長寿命化工事

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 「省CO2先導プロジェクト2022」を決定：国交省

国土交通省は12月22日、「2022年度 サステナブル建築物等先導事業（省CO2先導型）」の第2回公募において、1件の事業を採択したことを発表した。同省では、省エネ・省CO2に係る先導的な技術を導入した住宅・建築物のリーディングプロジェクトへの支援を行っている。

プロジェクト名	提案者
ニューライズLCCM普及プロジェクト	大東建託株式会社

[報道発表資料：国土交通省](#)

● こどもエコすまい支援事業の要件を見直し：国交省

国土交通省は12月16日、2022年度第2次補正予算に基づき創設した「こどもエコすまい支援事業」について、対象となる省エネ投資をより確実に捕捉・誘導するため、要件を見直し、契約日にかかわらず、2022年11月8日以降に対象工事に着手するものを対象とすることを発表した。

今後のスケジュール（予定）は、12月下旬に事務局ホームページを開設し、補助金交付の対象となる建材・設備の登録募集を開始する。補助金の予約申請・交付申請の受付開始 2023年3月下旬。

[報道発表資料：国土交通省](#)

● 誰もが安心して暮らせるための先導的な取組を選定：国交省

国土交通省は12月9日、「人生100年時代を支える住まい環境整備モデル事業選定結果（2022年度）」の第2回公募において、新たに15事業を選定した。本事業は、高齢者、障害者、子育て世帯など誰もが安心して暮らせる住環境の整備を促進するため、ライフステージに応じて変化する居住ニーズに対応したモデル的な取組を実施する民間事業者等を公募し、学識経験者からなる評価委員会を経て、先導性が認められたプロジェクトを支援するもの。

[採択プロジェクト一覧/評価概要](#)

[報道発表資料：国土交通省](#)